

ふれあいかんだより

11

かわさきし かん
川崎市ふれあい館

〒210-0833 川崎市川崎区桜本1-5-6 TEL: 044-276-4800
http://www.seiky-sha.com e-mail: fureaikan@seiky-sha.com

2024.11.1

No.427

くじょうかいけつせきにんしゃ ちえ かんいちや
苦情解決責任者 崔 江以子
すずき けん
鈴木 健

かわさきしよかん みらいきよくせいしやうねんしえんしつ
川崎市所管 こども未来局青少年支援室 (Tel.044-200-3083)

クッキングナイトで合宿を行いました。

9月15日(日)から1泊2日でふれあい館のクッキングナイトメンバーで茨城県大子町で料理合宿を実施しました。クッキングナイトとは、子どもたち自身の生活力や生きる力を育む、料理を中心とした中高生の居場所づくりです。今回の料理合宿では、普段あまり触れることのない海産物を活かした料理を作ってみました。初めて魚を1から捌くことに大苦戦でしたが、新鮮な魚の美味しさに感動していました。今回の料理合宿の体験を、今後のクッキングナイトに活かしていければと思います。



川崎フロンターレのイベントに協力しました。

10月3日(火)に川崎フロンターレが主催する韓国朝鮮文化体験コーナーのお手伝いをしました。ACLEの対戦相手の光州FCの相手国へのリスペクトで行われたイベントで在日高齢者交流クラブ「トラジの会」のハルモニとともに民族衣装コーナーとチェギチャギコーナーを担当しました。初めてチマチョゴリ・パチチョゴリを着る方や何度もチェギチャギにチャレンジする方など、多くのサポーターで賑わいました。川崎フロンターレの差別を許さず文化理解を進める取り組みに参加でき、とても豊かな1日となりました。



在日の想いに語る会を実施しました。

第45回在日の想いに語る会が9月5日(木)に開催されました。国際教室の現状、多文化共生への取り組みを市教育委員会の講師から伺い、保育園、小中学校などで外国につながる子どもの育ちにかかわる参加者50名が、これから子どもたちが安心して生活できるためにどのように接していけばいいかなどを語りあいました。アンケートでは関係者どうしの交流を喜ぶ声が多く寄せられたことから、これからもこのような機会をつくっていきたいです。



11月10日(日)は館内床清掃のため休館致します

ふれあい館 11月の予定

こども部門 子育て支援、児童の放課後生活の援助、こどもの学習と文化活動の支援

●こそだて支援・・・乳幼児とおとなのためのプログラム 〈定例のプログラム〉

ぴよぴよタイム	5日(火)	10:30~11:00	身長・体重が測れます。大きくなったかな？
小麦粉ねんど	11日(月)	10:30~11:00	小麦粉ねんどで遊べます。※アレルギーの方はご注意ください
木のおもちや	20日(水)	10:30~11:30	やさしい木のおもちやで遊べます。

本場の味でキムチづくり

●11月23日(土)9時30分~12時 桜本のハルモニ直伝のキムチを作りますか？

●申し込み制 先着8組 ろばで受付します。

●500円予定(白菜の価格で前後することがあります)



キッズスペースろばではママたちの活動中の保育支援をしています。

くわしくはキッズスペースろばまで

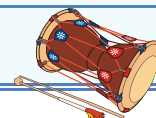
●小中学生プログラム・・・他にプログラムがあるよ♪ くわしくはたより(あそぼ)をみてね

ふれあい館まつり	30日(土)	11時~14時	小学生のお店やエスニック料理の屋台がでます。
----------	--------	---------	------------------------

ふれあい館の小中学生プログラムは、みんなの意見をもらいながら、毎日のプログラムをたてています。館に毎月(あそぼ)のたより(あそぼ)があります。

民族文化サークル

舞踊クラブ	毎週 火曜日	4時~5時	毎週火曜日の放課後に活動しています。
ハロハロクラブ	毎週 水曜日	3時~6時	学校の宿題や、色々な国の遊びや文化を学びます。
子どもチャンゴ	毎週 金曜日	4時~5時30分	韓国・朝鮮の打楽器を習います



●中高生の活動

小・中学生学習	毎週 火・水・木曜	7時~9時	主に新渡日外国人の小・中学生(水曜日・土曜日)、および経済的に困難で学習塾に行けない中学生(火曜日・木曜日)の基礎学力保障のための学習会
サポート	毎週土曜	1時~3時	

2024年度ふれあい館まつり

11月30日(土) 11:00~14:00

こどものお店屋さん 多文化あそびコーナー きッズスペース(ボールプール・バルーンアート)
多文化衣装コーナー 多文化料理コーナーが出来ます。保護者も地域の方も大歓迎です♪

成人部門

川崎市ふれあい館 多文化交流学級

防災&交通安全ワークショップ

住み慣れた場所で安心安全に暮らすために、ともに学び、助け合う関係を作る

防災関連の情報や平時から必要な備え、自転車の交通安全知識をブラッシュアップしよう！

日時 2024年12月3日(火) 10:00~11:30

講師 川崎区役所危機管理課の方々

場所：川崎市ふれあい館 参加費：無料

申し込み：電話か来館で受け付けています。当日参加も可能です。

電話：044-276-4800 メール fureaikan@seikyu-sha.com

主催：川崎市ふれあい館・川崎市教育委員会

識字学級

曜日 曜日	まいしゅう かようび きんようび 毎週 火曜日・金曜日	さんかひ おりよう 参加費 無料 (教材費は実費)
じかん 時間	10:00~11:30	

高齢者

在日高齢者と世代・民族を結ぶ交流事業や高齢者の生活相談

在日高齢者交流クラブ「トラジの会」

在日高齢者の自主活動です。感染予防をしながら活動します。

10時30分から活動しています。詳細やご相談は044-276-4800までお電話ください。

11月23日 川崎駅アゼリアで行われる「人権フェア」に参加予定です。

社会福祉法人青丘社では、日本語が壁になって様々な行政サービスにつながりにくくなっている外国につながる方々の様々な手続きをお手伝いする活動を行っています！

●入学の手続きのお手伝いをします！

市内に住んでいる外国人市民の子どもで、来年4月に市立小・中学校に入学を希望する人は、住んでいる区の区役所か支所に相談してください。在留資格は問われません。

対象年齢…小学校：2018年4月2日～2019年4月1日に生まれた子ども。

中学校：来年3月に小学校を卒業見込みの子どもなど。



▲こどもの偏食について考えたい。最近こどもとの関わりのなかでこどもたちの「すききらい」に直面することが多い。

偏食は栄養バランスが偏る危険性について語られることが多い一方で、そこまですぐ過敏になる必要はないのではといった意見も目にする。こどもの偏食とどう向き合っていくべきなのであろうか。自分なりに考えを深めたい。▲こどもたちはやっぱりお菓子やカップラーメンが好きなようである。ふれあい館にこどもたちを見てもアイスやチョコレートを食べている様子を見かける。苦手なものが多い子も甘いものは好んで食べているようだ。食べたことのないものでも頑張ってたべてみようと思っただけでも声掛けしたときも甘い果物であればおいしいと言ってくれた。ただやはりお菓子を過剰に食べているこどもたちをみると複雑な気持ちになる。▲おとなになり味覚が成熟すればいろいろなものが食べられるようになるという。舌にある味を感じる細胞の

「味蓄」の数が大人と比べて3倍もあるためだ。このせいでこどもは苦みや酸味を過剰に感じてしまい苦手だと思ってしまう。▲昨今ニュースでよく聞くキーワードの一つとして「体験格差」がある。家庭によってこどもが得られる経験に差が生じてしまうという社会課題である。ここでいう体験とは習い事やアウトドア経験などを指すことが多いが、ひよっとすると色々なものを食べる経験を積むことも子どもの貴重な体験の一つなのかもしれない。体験を通じて食べることにハードルが低くなれば、苦手なものや食べたことのないものにもよりチャレンジできるようになるのではないだろうか。▲こどもの偏食は仕方がない要素もある。しかし嫌いなもの、食べたことのないものだからと言ってチャレンジしない姿勢は気になる。もちろん栄養バランスの観点からも偏食はなくした方がよいかもしれないが、なによりもいろいろな食材や料理を楽しもうとする気持ちが豊かに生きることに繋がるのではないだろうか。